

月形町に新たな「道の駅」が誕生します

～多くの人が集い賑わう複合交流拠点としての役割を果たします～

本日、全国で8駅の道の駅が登録され、月形町に道の駅「275つきがた」が新たに誕生しますので、お知らせします。

今回の登録により、道の駅は全国で1,221駅、北海道で128駅、札幌開発建設部管内では18駅となりました。

道の駅「275つきがた」は、札幌市と旭川市の間にあり、一般国道275号と町道皆楽公園線の交差点近くに位置しており、温泉施設、宿泊施設、キャンプ場などの地域交流機能を備えていることから、町民が日常的に訪れ、観光客も訪れたい場所として、多くの人が集う複合交流拠点として地域の賑わいを創出します。

また、近郊にある観光施設は、日本遺産構成文化財である旧樺戸集治監本庁舎、北海道遺産である樺戸集治監など、歴史を踏まえた観光地が点在しており、地域住民の生活拠点や周辺観光の情報発信を寄与する拠点となります。

※道の駅「275つきがた」の詳細についての問合せ先

月形町役場 企画振興課

月形町1219番地 (電話番号 0126-53-2325)

【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

都市圏道路計画課 課長 酒井 聡佑 (電話番号 011-611-0216 ダイヤルイン)

都市圏道路計画課 課長補佐 大西 功基 (電話番号 011-611-0216 ダイヤルイン)

札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>



道の駅「^{にー なな ごー}275つきがた」

◆路線名：町道皆楽公園線 かいらくこうえん

◆所在地：北海道樺戸郡月形町81番地10 かばと つきがたちょう

◆面積および施設等

・面積：37,355㎡

・施設：駐車場174台、トイレ17器、情報提供施設、休憩施設、観光案内所、ベビーコーナー、公衆無線LAN、物販施設、飲食施設、温泉施設、宿泊施設、屋内運動場（多目的アリーナ）、バス停留所、EV充電施設、キャンプ場

・整備手法：単独型

◆オープン予定：令和6年度

◆特徴

・札幌市と旭川市の間であり、一般国道275号と町道皆楽公園線の交差点近くに位置
温泉施設、宿泊施設、キャンプ場などの地域交流機能を備え、町民が日常的に訪れ、観光客も訪れたい場所として、多くの人が集う複合交流拠点形成

・地域の活性化、賑わい創出のため、季節毎にイベントを開催するとともに、旧樺戸集治監本庁舎など、点在する観光資源や地域特産品の情報を発信 きゆうかばとしゆうちかん

イメージパース



位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(https://www.gsi.go.jp/)

平面図



位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(https://www.gsi.go.jp/)